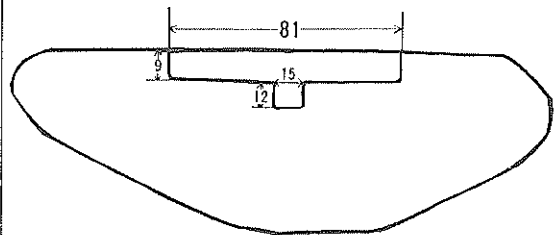


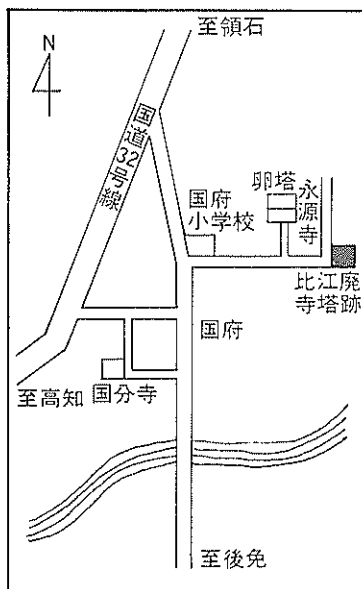
史跡・文化財めぐり④（比江廃寺塔跡）



塔の心礎の大きさ（単位cm）



五重の塔の高さは
32.4mと推定される



比江の土居屋敷に、一つの大きな礎石がある。比江廃寺塔の礎石であり、国の指定の史跡である。礎石には2段の円い穴があり、その穴に仏舍利がおさめられていたもので、その上に五重の塔が傑作をほこって建っていたものと思われる。

昔このあたりに、道源寺と呼ぶ寺院があったという。その礎石かどうかはわからないが、かなり大きな寺であったらしく、当時の豪族により建設されたものである。

広報 **なんこく**

8/151975 No.201

編集・発行／南国市広報委員会